



難病患者と介護者のつどい

難病患者にとって不可欠である薬と、病院と在宅との連携の活用について研修しましょう。
また、音楽で心を癒し、在宅でのリハビリと介助の有効な手だてを学びましょう。

日時 平成27年3月7日(土) 10:00~15:00

場所 しあわせの村 たんぽぽの家 2F多目的ホール

🌱 免疫治療の効果と副作用

神戸市立医療センター 中央市民病院 神経内科部長 幸原伸夫

🌱 病院の地域連携室はどのようなことをしている

神戸市立医療センター中央市民病院 地域医療連携センター 課長 山森みどり

🌱 神経難病患者のコミュニケーション装置について

公立八鹿病院 副院長 脳神経内科部長 近藤清彦

🌱 家庭でできるリハビリ

進行： 県立尼崎病院 神経内科部長 影山恭史

1. 兵庫県立西播磨総合リハビリテーションセンター

リハビリ療法部 理学療法士 沖西正圭

2. 兵庫県立尼崎病院

リハビリテーション科 理学療法士 森下圭子

🌱 「歌って楽しくリハビリ」

公立八鹿病院 音楽療法士 田端祥子

主催 神戸市 NPO法人神戸市難病団体連絡協議会

参加お申し込みは2月13日まで。昼食が必要な方は500円です。

お問合せ、お申し込みは、NPO法人神戸市難病団体連絡協議会

〒650-0021 神戸市中央区三宮町2-11-1-513-1

TEL078-322-1878 FAX078-322-1876

